

平成 25 年度院内感染対策チーム (ICT) 活動報告

日本赤十字社和歌山医療センター 看護部¹⁾, 小児科²⁾, 感染症内科³⁾, 整形外科⁴⁾, 薬剤部⁵⁾, 検査部⁶⁾
医療安全課⁷⁾, 医療技術部⁸⁾

稲崎 妙子¹⁾, 吉田 晃²⁾, 大津 聡子³⁾, 古宮 伸洋³⁾, 久保 健児³⁾,
田中 康之⁴⁾, 加納 昭美¹⁾, 阪口 勝彦⁵⁾, 中山 博文⁵⁾, 山田 和弘⁵⁾,
池田 紀男⁶⁾, 井戸向昌哉⁶⁾, 塩崎 敬⁸⁾, 山野 文大⁷⁾, 西脇 佑一⁷⁾

院内感染対策チーム(Infection Control Team: ICT)は、平成 25 年度以下の活動を行った。

1. コンサルテーション 計 776 件

感染対策 682 件

(感染性胃腸炎 58 件, 結核 162 件, インフルエンザ 59 件, MRSA 52 件, CDI 65 件, 水痘(播種性帯状疱疹含む)・風疹など 32 件, その他 254 件)

血液体液曝露(針刺しなど) 33 件

保健所等対外対応 61 件

2. ICT ラウンド 週 2 ~ 3 回

標準予防策の強化を目標に、病棟、外来、救急外来、内視鏡検査室、透析室、手術室をリンクナースとともに各部署年 3 回ラウンドを実施した。

3. ICT ワーキング 週 1 回開催 (計 48 回)

4. アウトブレイク 0 件

平成 24 年度は、インフルエンザ、感染性胃腸炎(ノロウイルスによる)等病棟で計 5 件アウトブレイクの発生があったのに対し、平成 25 年度はアウトブレイクが 0 件であった。

5. サーベイランス事業

1) 病院内サーベイランス

① 耐性菌サーベイランス

- ICT ホームページ

(週報：細菌検査室担当)

- 院内感染対策委員会

(月報：ICN 担当)

②全検出菌サーベイランス

(年報：細菌検査室担当)

- 材料別外来入院別菌検出状況
- 菌種別外来入院別薬剤感受性状況

2) 厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業参加

①検査部門サーベイランス

(細菌検査室担当)

6. 抗菌薬ワーキング 1 回開催

(平成 26 年 2 月 5 日)

7. 抗菌薬評価チーム (KUMAGUS)

1 回/週 ワーキング実施

8. 標準予防策

- マニュアルの改訂

病院機能評価受審に向けて、洗浄・消毒・滅菌、感染性廃棄物、清掃関係および各部門別感染対策として内視鏡検査室、透析室、NICU のマニュアル等を改訂)

- 手指消毒剤使用量の測定(病棟)
- ラウンドの強化(チェックリストを用いて評価)
- ICT ニュースの発行

(平成 25 年 6 月から開始, 8 部発行)

- 歯科診療器材の消毒・滅菌の見直し
- 蓄尿および排尿ケアに使用する物品の管理方法の見直し
- 針刺し防止機構付留置針の導入

(平成26年10月16日受付)(平成27年2月1日受理)
連絡先：(〒640-8558)

和歌山市小松原通四丁目20番地
日本赤十字社和歌山医療センター
看護部

稲崎 妙子

- 結核菌コンタミネーションの調査および感染対策の見直し

当院の救急外来を受診され、結核と診断を受けた患者 3 名から検出された結核菌の遺伝子型が一致したと泉佐野保健所より報告を受けた。調査した結果、検体採取時の吸引器を介したコンタミネーションが疑われ、検体採取時の感染対策について見直しを図った。

9. 経路別予防策

- マニュアルの改訂
(麻疹, バンコマイシン耐性腸球菌, 先天性風疹症候群)
- 入院時における結核対策
- 陰圧室の管理 (スモークテスト 計 9 回)

10. 職業感染対策

- 新採用者の麻疹・風疹・流行性耳下腺炎・水痘・B型肝炎の抗体検査およびワクチン接種 (新採用者 157 名対象)

ワクチン接種実施者数

麻疹	: 61 名
風疹	: 28 名
流行性耳下腺炎	: 57 名
水痘	: 17 名
B型肝炎	: 69 名 (実施率 100%)

- 風疹ワクチン接種 (全職員対象)
1488 名中, ワクチン接種 202 名
(実施率 96.6%)
- インフルエンザワクチン接種
(全職員対象)
1609 名中, 1465 名実施 (実施率 91.1%)
- 結核定期健診 (ER・呼吸器内科・呼吸器外科・南館 2 階病棟のスタッフ対象)
- 結核接触者健診
下記参照 (昨年度との比較)

	健診実施件数 (件)	健診実施者数 (人)	陽性者数 (人)
平成 25 年度	14	234	1
平成 24 年度	14	712	31

【健診実施部署内訳】

	病棟 (件)	外来 (件)	OP室 (件)	その他 (件)
平成 25 年度	4	10	2	1
平成 24 年度	7	13	1	2

※病棟・外来重複している場合あり

11. 院内感染対策研修会 2 回

1) 【日時】平成 25 年 6 月 28 日 (金)

18 時 15 分~19 時 30 分

【内容】

①「和歌山における結核の現状について」
和歌山市保健所

所長 永井 尚子 先生

②「結核の臨床について」

日本赤十字社和歌山医療センター
前副院長兼呼吸器内科部長

西山 秀樹 先生

【参加人数】 6 名(院外) 897 名(院内)

2) 【日時】平成 25 年 11 月 22 日 (金)

18 時~19 時 30 分

【内容】

「今からできる多剤耐性菌感染対策」

京都大学医学部付属病院

准教授 高倉俊二先生

【参加人数】 12 名(院外) 769 名(院内)

12. 感染防止対策加算に係る地域連携合同カンファレンスの開催 4 回

1) 第 1 回 平成 25 年 8 月 16 日開催

場 所: 日本赤十字社和歌山医療センター
本館 12 階

展望ラウンジ ホワイエ

テーマ: 『ICT ラウンドの各施設での
取り組みについて』

2) 第 2 回 平成 25 年 10 月 9 日開催

(加算 1 施設・和歌山県・和歌山市共催)

場 所: 和歌山県立医科大学

高度医療人育成センター 5 階

テーマ: 「インフルエンザ

アウトブレイク事例」

3) 第 3 回 平成 25 年 11 月 22 日開催

場 所：日本赤十字社和歌山医療センター

本館 12 階

展望ラウンジ ホワイエ

テーマ：『ICT ラウンドについて』

4) 第 4 回 平成 26 年 3 月 5 日

場 所：日本赤十字社和歌山医療センター

西館 1 階 101・102 会議室

テーマ：『ICT ラウンドについて』

13. 感染防止対策加算に係る加算 1 を算定す

る医療機関同士の相互チェック

平成 25 年 10 月 30 日

和歌山県立医科大学付属病院

(当院による評価)

平成 25 年 11 月 27 日

当院 (和歌山ろうさい病院による評価)

まとめ

- 風疹が全国的に流行し、院内感染および先天性風疹症候群予防のために、全職員対象に風疹のワクチン接種を行った。
- 入院時の結核スクリーニングにより、病棟における結核接触者健診の実施数は減少した。
- 標準予防策の遵守率向上を目標に ICT ラウンドを強化した結果、流行性疾患（インフルエンザ、感染性胃腸炎等）のアウトブレイクは発生 0 件であった。
- 近年、多剤耐性グラム陰性菌の増加が報告され、実際に複数の施設でアウトブレイクも報告されている。当院でも VRE（バンコマイシン耐性腸球菌）が初めて検出され、マニュアルを作成し感染予防策を徹底したが、その他多剤耐性グラム陰性菌に関する感染対策については、今後取り組むべき課題が残っている。